

# (経済産業省所管)

## 11 特許特別会計

この会計は、特許等工業所有権に関する事務の遂行に資するとともに、その経理を明確にするため、「特別会計に関する法律」(平 19 法 23)第 2 条第 1 項第 15 号の規定により設置されたものである。

### (I) 歳入歳出決算の概要

(単位 百万円)

歳 入		歳 出	
特許印紙収入	83,133	独立行政法人工業所有権情報・研修館運営費	11,110
特許料等収入	64,370	事務取扱費	129,274
一般会計より受入	17	施設整備費	3,461
雑収入	333	予備費	—
前年度剰余金受入	68,483	計	143,846
計	216,338	翌年度の歳入に繰り入れる額	72,491

#### (歳 入)

令和 3 年度における歳入予算額は 183,810,667 千円

である。

この予算額に対し

収納済歳入額は 216,338,518 千円

であって、差引き

32,527,851 千円

の増加となった。これは指定立替納付による特許料及び登録料収入が予定より多かったこと等により、特許料等収入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
特許印紙収入	84,776,772	83,133,277	△ 1,643,494	98
特許料等収入	45,106,756	64,370,631	19,263,875	142
一般会計より受入	17,713	17,713	—	100
雑収入	723,652	333,137	△ 390,514	46
前年度剰余金受入	53,185,774	68,483,758	15,297,984	128
計	183,810,667	216,338,518	32,527,851	117

#### (歳 出)

令和 3 年度における歳出予算現額は 158,233,704 千円

であって、その内訳は

歳出予算額 156,202,542 千円

前年度繰越額 2,031,162 千円

である。

この予算現額に対し

支出済歳出額は 143,846,751 千円

翌年度繰越額は 2,668,478 千円

不用額は 11,718,474 千円

であって、翌年度繰越額は、施設整備費において、計画に関する諸条件により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったことによるものであり、不用額は、事務取扱費において、仕様の見直しによる事業計画の変更をしたこと、契約価格が予定を下回ったこと等により、成果重視事業特許事務機械化庁費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を主要経費別及び事項別に示せば、次のとおりである。

(主 要 経 費 別)

(単位 千円)

主 要 経 費	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
その他の事項経費	156,002,542	158,033,704	143,846,751	2,668,478	11,518,474	91
予 備 費	200,000	200,000	—	—	200,000	—
計	156,202,542	158,233,704	143,846,751	2,668,478	11,718,474	90

(事 項 別)

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差 引 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
独立行政法人工業所有権情報・研修館運営費交付金に必要な経費	11,110,411	11,110,411	11,110,411	—	—	100
事務取扱いに必要な経費	51,810,814	52,183,940	47,243,829	—	4,940,110	90
工業所有権の審査審判等の処理促進に必要な経費	49,064,761	48,691,635	46,189,394	—	2,502,240	94
特許事務の機械化に必要な経費	39,636,612	39,636,612	35,841,214	—	3,795,397	90
施設整備に必要な経費	4,379,944	6,411,106	3,461,901	2,668,478	280,727	53
予 備 費	200,000	200,000	—	—	200,000	—
計	156,202,542	158,233,704	143,846,751	2,668,478	11,718,474	90

(II) 経費の概要及び事業実績

(1) 平成 29 年度から令和 3 年度までの各年度における実績を示せば、次のとおりである。

(イ) 登 録 件 数

(単位 件)

種 別	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
特 許	195,341	189,241	180,859	176,933	189,705
実 用 新 案	5,838	5,116	4,977	5,769	5,313

(単位 件)

種 別	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
意 匠	27,337	27,371	27,644	25,873	28,457
商 標	107,464	113,649	116,260	142,692	185,329
計	335,980	335,377	329,740	351,267	408,804

## (ロ) 出 願 件 数

(単位 件)

種 別	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
特 許	315,346	312,986	304,438	286,193	288,764
実 用 新 案	5,821	5,330	5,265	6,096	4,971
意 匠	32,054	30,978	31,162	32,474	32,739
商 標	170,473	171,140	160,959	167,206	162,684
計	523,694	520,434	501,824	491,969	489,158

## (ハ) 審 査 請 求 件 数

(単位 件)

種 別	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
特 許	235,068	230,793	236,138	232,587	236,905

## (二) 審 判 請 求 件 数

(単位 件)

種 別	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
特 許	18,607	16,805	17,053	17,072	17,669
実 用 新 案	5	4	3	6	7
意 匠	430	294	426	348	351
商 標	1,851	1,985	1,889	1,861	2,541
計	20,893	19,088	19,371	19,287	20,568

(2) 独立行政法人工業所有権情報・研修館が行う業務の財源の一部に充てるため、同情報・研修館に対し 11,110,411 千円の運営費交付金を交付した。

独立行政法人工業所有権情報・研修館は、発明、実用新案、意匠及び商標に関する公報、審査及び審判に関する文献その他の工業所有権に関する情報の収集、整理及び提供を行うとともに、特許庁の職員その他の工業所有権に関する業務に従事する者に対する研修等を行った。